

実践的能力証明シート (医療・介護分野/社会人向け)

年 月 日 現在

ふりがな	
氏名	

記入例 (医療・介護分野/社会人向け) ①

年代：30代
 現状：介護従事者
 概要：一般事務から、結婚・出産を機に介護業界に転職

日 (歳)

実践的能力証明シート (「ありませんか?」) (以下、「リ

証明シート)を書いてみ

【1】職務・学習経験

あなたが経験した職務や学習等について、下表から該当する項目を選び、各経験欄に通算経験期間 (単位は「年」、「ヶ月」、「日」等任意 (例：3.5年、1ヶ月)) を記入して下さい。

※下記の分類にない職務・学習については、「その他」の欄に、その内容を簡潔に記入して下さい。

区分	一覧番号	分類	主な内容 ※施設形態で分類	経験期間	
				職務	学習
看護・リハビリ系	1	看護師 保健師 助産師	急性期病床		
	2		回復期病床		
	3		慢性期病床		
	4		保健施設 (行政関係施設/企業/教育機関など)		
	5		福祉施設 (高齢者福祉関連施設/障がい者福祉施設/児童福祉施設など)		
	6		その他施設 (訪問リハビリテーション事業所/行政関係施設など)		
	7	看護助手	医療施設 (病院/クリニックなど)		
	8		その他施設 (福祉施設/訪問看護ステーションなど)		
	9		あん摩マッサージ指圧師 はり師、きゅう師 柔道整復師	あん摩指圧、はり・きゅう、柔道整復を提供する各種施設	
技術系 医療	10	臨床工学技師 臨床検査技師	医療施設 (医療機関/検査機関など)		
	11		診療放射線技師 視能訓練士	その他施設 (医療機器メーカー/検査施設など)	
	12	救急救命士	救命救急を提供する施設		
歯科系	13	歯科技工士	歯科技工所		
	14		医療施設 (歯科診療所/病院など)		
	15	歯科衛生士	歯科衛生 (予防処置、保健指導、治療補助など) を提供する各種施設		
	16	歯科助手	医療施設 (病院/クリニック/歯科医院など)		
福祉系	17	介護福祉	在宅・訪問介護を提供する施設	5年	
	18		施設通所介護を提供する施設	3年	5ヶ月
	19		施設入所介護 (高齢者/障がい者/児童向けなど) を提供する施設		3ヶ月
	20	社会福祉	医療施設 (医療機関/精神科病院など)		
	21	精神保健福祉	福祉施設 (高齢者福祉関連施設/障がい者福祉施設/児童福祉施設など)		
その他	22	(一般事務)	(管理事務、現場事務、資料作成)	2年	
	23	()	()		

あなたの保有する免許・資格と、その取得時期について記入して下さい。

番号	取得時期	免許・資格の名称
1	2001 年	Excel表計算処理技能認定試験2級
2	2010 年	介護職員初任者研修 (ホームヘルパー2級)
3	2017 年	介護福祉士
4	年	
5	年	

【2】職務経歴

あなたが現在就いている職務、及び自分の現在のキャリアや職業観に影響を与えた職務について内容を記入して下さい。現在、就労されていない方は、一番最近まで就いていた職務について記入して下さい。また、同一の会社・組織内での異動による複数経歴も記入して下さい。なお、[職種]には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する職種がない場合は、あなたが適切と考える職種名を記入して下さい。

経歴番号	経歴内容		
W1	[職務期間] 2000年4月～ 2002年3月(2年0ヶ月)	[会社・組織] 〇〇株式会社	[職種] 一般事務
	[経歴の内容] <input type="checkbox"/> 責任者(名) <input checked="" type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名] 一般職
	計上業務(日または月次での各種定型資料への売上金の書き込み、業務システムへの売上金の書き込み等)を行った。 また、営業や案件で利用する備品(PC、スマホ等の電子機器やボールペンやファイル等の事務用品)の管理や発注を行った。		
	[課題や注力したこと] 勤務時間に対する業務量が多く、かつ突発的な業務も多かったため、業務性質を踏まえた優先順位付けや作業の効率化に注力した。		
[成果や獲得したこと] 初めは、与えられた業務が終わらず、毎日2,3時間残業をしていたが、1つ1つの作業を理解し、効率化したことで定型業務は勤務時間内に終わることが出来るようになった。その結果、上司からより高度な作業を任せられるようになり、成長を実感している。			
W2	[職務期間] 2012年4月～ 2015年3月(3年 0ヶ月)	[会社・組織] 介護付有料老人ホーム 〇〇	[職種] 介護福祉(施設通所介護)
	[経歴の内容] <input type="checkbox"/> 責任者(名) <input checked="" type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名] 専門職～主任
	介護付有料老人ホームにて、介護業務(入浴介助、排泄介助、トランスファー、レクリエーション、就寝介助)を担当。 事務作業(介護日誌の作成等)や雑役(施設内の清掃等)も行った。		
	[課題や注力したこと] はじめは資格取得時に学習した内容をそのまま実施しようとしたが、利用者ごとに特性があり一律の対応では難しかった。 本来の介護業務に多く時間を割けるようになるため、事務作業や雑役の効率化に励んだ。		
[成果や獲得したこと] 先輩の指導を受けながら、利用者の性格や介護レベルに合わせた対応のやり方を学び、 実際にやってみることで、作業をよりスムーズに行うことができるようになった。 一般事務での経験を参考に事務の作業順序を工夫し、当作業の時間を半分削減することができた。			
W3	[職務期間] 2015年4月～ 2019年3月(4年 0ヶ月)	[会社・組織] 〇〇介護サービス	[職種] 介護福祉(在宅・訪問介護)
	[経歴の内容] <input type="checkbox"/> 責任者(名) <input checked="" type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名] 主任
	在宅介護にて、身体介護業務(入浴介助、排泄介助、トランスファー、レクリエーション、就寝介助)に加え、 生活援助(掃除、洗濯、調理、買い物等)を行った。		
	[課題や注力したこと] 生活援助を初めて行ったため、どのように援助を行うべきか、どのように行えばより作業が効率化でき、利用者が喜ぶサービスを提供できるのか分からなかった。業務範囲に収まる程度で思いつく限りのサービスを試みて、利用者やそのご家族とのコミュニケーションを多く取ることを意識して、提供したサービスに対してコメントを貰った。		
[成果や獲得したこと] 利用者が快適なサービスを得られるよう邁進したことで、利用者やそのご家族との信頼関係を構築することが出来た。 様々なサービスをトライアンドエラーで行うことで、利用者に寄り添ったサービスの提供を継続してできるようになった。			

【3】 学習経歴（学校での学習、職業訓練、自己研鑽・学び直し等）

あなたが注力した学習や自発的に取り組んだ学習の内容を記入して下さい。学習期間や資格取得にかかわらず、あなたのキャリア形成に影響を与えた学習であれば記入して下さい。なお、[学科・コース]には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する学科・コースがない場合は、あなたが適切と考える学科・コースを記入して下さい。

経歴番号	経歴内容		
S 1	[学習期間] 2010年8月～ 2010年12月(0年5ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇福祉カレッジ	[学科・コース] ホームヘルパー2級コース
	[学習の内容] 通学及び自宅研修にて介護職員初任者研修を受講した。 介護の基本的な考え方や介護業務（入浴介助、排泄介助、トランスファー、レクリエーション、就寝介助）について学んだ。		
	[動機や注力したこと] 勤務していた会社を結婚および出産を機に退職し、その後、子育てをしながら事務のパートの経験しかなかった。 このため、以前から興味があった介護について、資格を取得し、より専門的な仕事を行ってみたいと思ったため。		
	[成果や獲得したこと] ホームヘルパー2級（介護職員初任者研修）を取得した。 本研修を受講する中で利用者に対する話し方や話の聞き方を身に着けた。		
S 2	[学習期間] 2013年10月～ 2014年1月(0年3ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇介護アカデミー	[学科・コース] 認知症及び認知症ケア
	[学習の内容] 認知症介護に関するeラーニングを受講した。 eラーニングだけでなく自己研鑽として、認知症に関わる論文や本から情報を収集した。		
	[動機や注力したこと] 勤務する老人ホームで、認知症の方に対応する機会があり、対応方法をより体系的に学びたいと思ったため。 また、今後、高齢化が進むにつれ認知症患者が増加することが予想され、その方々の特性を知ることでよりよいサービスを提供したかったため。		
	[成果や獲得したこと] 認知症介護の基本的な考え方（認知症の正しい理解、認知症の人やその家族への接し方、認知症の人やその家族に寄り添って支える気持ち）について学習した。 必要な情報の収集能力およびその情報を整理し、分析する能力を獲得した。		
S 3	[学習期間] 2016年4月～ 2016年9月(0年6ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇介護アカデミー	[学科・コース] 実務者研修、 介護福祉士取得コース
	[学習の内容] 実務者研修を受講した。（「人間と社会」、「介護」、「こころとからだのしくみ」、「医療的ケア」の大きく4分野を学習） 介護福祉士試験を受験した。		
	[動機や注力したこと] 実務者研修での受講内容をそのまま介護福祉士試験の勉強に活かせるよう、先に介護福祉士の過去問に目を通して、試験における頻出分野を重点的に予習、復習を行った。		
	[成果や獲得したこと] 実務者研修を受講し、介護福祉士の資格を取得した。 実務を行いながら、資格を取得したことで、より実践的な介護に関する知識を身に付けることができた。		

【4】職業能力

第1～3面で記した各経歴において、あなたが発揮した能力、または獲得した能力で、自分の強みと考えるものについて、下記一覧の「評価」欄に「○」を記入して下さい。「○」の数に制限はありません。なお、中でも、特に自信がある能力を最大2つ選択し、「◎」として下さい。また、選択した能力に該当する経歴番号を、第2～3面から選び、「経歴番号」欄に記入して下さい。なお、「経歴番号」欄に記入する経歴番号は最大2つまでとして下さい。

区分	能力番号	能力	内容	評価	経歴番号
(考えること)	1	情報収集力	物事の状況を理解するため情報を収集する	○	S2
	2	課題発見力	物事の状況を深く観察し取り組むべき課題を発見する		
	3	分析力	課題を論理的に分析し現実的な解決策を考える	○	S2
	4	企画力	解決策を決定し実行に向け具体的な計画を立てる		
(行動すること)	5	遂行力	目標の達成に向け最後まで確実に成し遂げる	○	W2
	6	主体性	目標の達成に向け自分のすべきことを考えて率先して行動する	○	W3、S2
	7	柔軟性	自分の価値観に捉われず直面する状況に適した行動をする	○	W3、S2
	8	探究心	より良い成果を求め自ら工夫して新たな方策を追求する		
(コミュニケーション)	9	関係構築力	周囲の人との関係構築や人脈構築に積極的に取り組む	○	W2
	10	傾聴力	相手の意見を丁寧に聞いて伝えたいことを的確に理解する	◎	S1、W3
	11	説明力	自分の考えや意見を相手に的確に伝える		
	12	対人理解力	相手や周囲の人の気持ちや想いを理解する	○	S1、W3
(マネジメント)	13	育成力	後輩の成長のため良い手本を示しやる気を引き出す		
	14	統率力	自分から率先して周囲の人やチームをまとめて引っ張っていく		
	15	自制心	常に自分をコントロールし冷静な判断及び行動をする		
	16	調整力	様々な意見をもつ利害関係者の合意形成を図る		
(信頼に結びつくこと)	17	自律性	ルールを守り、秩序立てて仕事を進める		
	18	誠実性	良心を持って手間を惜しまず地道に仕事をして周囲に信頼感を与える	○	W1
	19	協調性	組織の一員として、協力して仕事ができる		
	20	社会性	社会人、職業人としての自覚を持つ		

あなたが母語以外に得意な語学の能力レベルを任意で記入して下さい。レベルは自己判断で結構です。なお、英語以外の言語については、「() 語」欄に言語名を記入のうえ、能力レベルを記入して下さい。

番号	言語	技能	能力レベル		
1	英語	読解	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
2		作文	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
3		会話	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
4	() 語)	読解	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
5		作文	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
6		会話	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル

以上で記入した内容を踏まえ、あなたが特にアピールしたいこと(経験、能力など)や今後やりたいこと等を記入して下さい。また、「振り返りワーク」を作成した方は、その内容(自分の強みや人脈等)も記入して下さい。

一般事務のときから、周りへの気配りおよびコミュニケーションの取り方については特に気をつけているため自信があります。
その力は、現在、転職後の利用者や同僚と話す際にも発揮できております。
一般企業で働いていた経歴を活かして、W3で記載したような介護業界で今までなかった新しい業務スキームを作成することにチャレンジしていきたいと考えています。
今後は認知症介護を自身の専門性として、できる業務を拡大していくと共に、他の介護従事者にその知見を発信したいです。

実践的能力証明シート（医療・介護分野／社会人向け）

年 月 日 現在

ふりがな	
氏名	

記入例（医療・介護分野／社会人向け）②

年代：40代
 現状：福祉業界で、20年弱勤務
 概要：相談員からケアマネジャーに職種を変え、今後はセカンドキャリアとして、介護の在り方を考える側（事業所長、介護長、施設長等）を希望。

日（ 歳）

実践的能力証明シート（「実践的能力証明シート」を書いてみませんか?』（以下、「リハビリ系」）

「実践的能力証明シート」を書いてみ

【1】職務・学習経験

あなたが経験した職務や学習等について、下表から該当する項目を選び、各経験欄に通算経験期間（単位は「年」、「ヶ月」、「日」等任意（例：3.5年、1ヶ月））を記入して下さい。

※下記の分類にない職務・学習については、「その他」の欄に、その内容を簡潔に記入して下さい。

区分	一覧番号	分類	主な内容 ※施設形態で分類	経験期間	
				職務	学習
看護・リハビリ系	1	看護師 保健師 助産師 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	急性期病床		
	2		回復期病床		
	3		慢性期病床		
	4		保健施設（行政関係施設／企業／教育機関など）		
	5		福祉施設（高齢者福祉関連施設／障がい者福祉施設／児童福祉施設など）		
	6		その他施設（訪問リハビリテーション事業所／行政関係施設など）		
	7	看護助手	医療施設（病院／クリニックなど）		
	8		その他施設（福祉施設／訪問看護ステーションなど）		
	9		あん摩マッサージ指圧師 はり師、きゅう師 柔道整復師	あん摩指圧、はり・きゅう、柔道整復を提供する各種施設	
技術系 医療	10	臨床工学技師 臨床検査技師 診療放射線技師 視能訓練士	医療施設（医療機関／検査機関など）		
	11		その他施設（医療機器メーカー／検査施設など）		
	12		救急救命士	救命救急を提供する施設	
歯科系	13	歯科技工士	歯科技工所		
	14		医療施設（歯科診療所／病院など）		
	15	歯科衛生士	歯科衛生（予防処置、保健指導、治療補助など）を提供する各種施設		
	16	歯科助手	医療施設（病院／クリニック／歯科医院など）		
福祉系	17	介護福祉	在宅・訪問介護を提供する施設	6年	
	18		施設通所介護を提供する施設	4年	
	19		施設入所介護（高齢者／障がい者／児童向けなど）を提供する施設	10年	
	20	社会福祉	医療施設（医療機関／精神科病院など）		
	21	精神保健福祉	福祉施設（高齢者福祉関連施設／障がい者福祉施設／児童福祉施設など）		
その他	22	()	()		
	23	()	()		

あなたの保有する免許・資格と、その取得時期について記入して下さい。

番号	取得時期	免許・資格の名称
1	2007 年	介護福祉士
2	2011 年	ケアマネジャー（介護支援専門員）
3	年	
4	年	
5	年	

【2】職務経歴

あなたが現在就いている職務、及び自分の現在のキャリアや職業観に影響を与えた職務について内容を記入して下さい。現在、就労されていない方は、一番最近まで就いていた職務について記入して下さい。また、同一の会社・組織内での異動による複数経歴も記入して下さい。なお、[職種]には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する職種がない場合は、あなたが適切と考える職種名を記入して下さい。

経歴 番号	経歴内容		
W1	[職務期間] 2000年4月～2007年3月(7年0ヶ月)	[会社・組織] 社会福祉法人〇〇	[職種] 生活相談員兼介護職員
	[経歴の内容] <input type="checkbox"/> 責任者(名) <input checked="" type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名] 総合職～専門職
	生活相談員として、利用者や家族に対する相談援助業務、利用者の介護計画書の作成を行った。 並行して、介護職員として介護業務(入浴介助、排泄介助、トランスファー)を行った。		
	[課題や注力したこと] 利用者ごとに相談内容が異なるため、幅広い業務知識や事例を用いたアドバイスが必要であり、実業務経験の少ない新卒では、業務知識や事例の収集および理解が難しかった。		
	[成果や獲得したこと] 本やインターネットのような静的情報だけでなく、現場での職務経験豊富な先輩から動的情報を得ることで、相談者に寄り添った介護計画を作成できるようになった。		
W2	[職務期間] 2012年4月～2020年2月(8年11ヶ月)	[会社・組織] 社会福祉法人△△	[職種] ケアマネージャー
	[経歴の内容] <input checked="" type="checkbox"/> 責任者(名) <input type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名]
	介護福祉施設にて、個人に適したケアプラン(サービス計画書)原案の作成、モニタリング、関係機関との調整を担当。		
	[課題や注力したこと] 利用者本人とご家族の求めるケアプランが異なり、双方が納得するケアプランを求められた。 モニタリング結果を分析結果および家庭内の環境等を含めた意見を、徹底的に双方からヒアリングすることに注力し、最適と考えるケアプランを提案した。		
	[成果や獲得したこと] 提案したケアプランを利用者のご家族共に絶賛していただき、信頼を勝ち取ることができた。 社内でも優良なケアプランであると評価され、施設内ケアプラン作成の際の参考となっている。		
W3	[職務期間] 年 月～ 年 月(年 ヶ月)	[会社・組織]	[職種]
	[経歴の内容] <input type="checkbox"/> 責任者(名) <input type="checkbox"/> 担当者(責任者以外)		[役職名]
	[課題や注力したこと]		
	[成果や獲得したこと]		

【3】 学習経歴（学校での学習、職業訓練、自己研鑽・学び直し等）

あなたが注力した学習や自発的に取り組んだ学習の内容を記入して下さい。学習期間や資格取得にかかわらず、あなたのキャリア形成に影響を与えた学習であれば記入して下さい。なお、[学科・コース]には、本シート第1面の職務・学習項目の一覧を参考に記入して下さい。該当する学科・コースがない場合は、あなたが適切と考える学科・コースを記入して下さい。

経歴 番号	経歴内容		
S 1	[学習期間] 1996年4月～ 2000年3月(4年 0ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇大学	[学科・コース] 社会福祉学部
	[学習の内容] 介護が必要な方や家庭内に問題を抱えている方などの生活の問題を解決をサポートするために、必要な介護に関する理論や専門知識を習得した。大学での座学の勉強に加え、地域マネジメント実践という実習の一環として、行政・NPO法人・住民などにヒアリングを行い、協業型のまちづくりに関して学んだ。		
	[動機や注力したこと] 車椅子生活をしていた祖母と買い物に行った際に、街中でちょっとした段差や階段が多いことに気が付き、少しでも同じ状況の方々が住みやすい街になってほしいと思ったため。		
	[成果や獲得したこと] 車椅子生活を送っている人々の住みやすい街づくりの実現に関して卒業論文を執筆した。どのような場面で不便に感じるのか、どのようになれば便利な生活を送ることができるのか等をアンケート等で調査し、自分なりの考察を論文にまとめた。		
S 2	[学習期間] 2011年1月～ 2011年3月(0年 3ヶ月)	[学校・学習機関] 〇〇福祉カレッジ	[学科・コース] ケアマネージャー受験対策講座
	[学習の内容] ケアマネージャー取得に当たり、業務の内容（アセスメント、訪問調査、面接、課題分析、ケアプラン作成、モニタリング業務等）を学んだ。介護・福祉分野への知識深めて、ケアマネージャーの在り方について学んだ。		
	[動機や注力したこと] 相談員として勤務する中で、介護・福祉分野への知識深めて、親身に相談者に寄り添いたいと思ったため。将来、介護の在り方を考える側（事業所長、介護長、施設長等）になりたいため、介護計画からモニタリングまで利用者を俯瞰して見ることのできるケアマネージャーはキャリアアップに適切だと考えたため。		
	[成果や獲得したこと] ケアマネージャー（介護支援専門員）の資格を取得した。 資格を取得する中で、特に訪問調査を通じた課題発見力、その課題の分析・解決力を身に付けた。		
S 3	[学習期間] 年 月～ 年 月(年 ヶ月)	[学校・学習機関]	[学科・コース]
	[学習の内容]		
	[動機や注力したこと]		
	[成果や獲得したこと]		

【4】職業能力

第1～3面で記した各経歴において、あなたが発揮した能力、または獲得した能力で、自分の強みと考えるものについて、下記一覧の「評価」欄に「○」を記入して下さい。「○」の数に制限はありません。なお、中でも、特に自信がある能力を最大2つ選択し、「◎」として下さい。また、選択した能力に該当する経歴番号を、第2～3面から選び、「経歴番号」欄に記入して下さい。なお、「経歴番号」欄に記入する経歴番号は最大2つまでとして下さい。

区分	能力番号	能力	内容	評価	経歴番号
(考えること)	1	情報収集力	物事の状況を理解するため情報を収集する	○	S1
	2	課題発見力	物事の状況を深く観察し取り組むべき課題を発見する	○	S2
	3	分析力	課題を論理的に分析し現実的な解決策を考える	○	S2、W1
	4	企画力	解決策を決定し実行に向け具体的な計画を立てる		
(行動すること)	5	遂行力	目標の達成に向け最後まで確実に成し遂げる		
	6	主体性	目標の達成に向け自分のすべきことを考えて率先して行動する	◎	S1、W2
	7	柔軟性	自分の価値観に捉われず直面する状況に適した行動をする	○	S1
	8	探究心	より良い成果を求め自ら工夫して新たな方策を追求する	○	W2
(コミュニケーション)	9	関係構築力	周囲の人との関係構築や人脈構築に積極的に取り組む		
	10	傾聴力	相手の意見を丁寧に聞いて伝えたいことを的確に理解する	◎	S1、S2
	11	説明力	自分の考えや意見を相手に的確に伝える	○	S2、W1
	12	対人理解力	相手や周囲の人の気持ちや想いを理解する		
(マネジメント)	13	育成力	後輩の成長のため良い手本を示しやる気を引き出す		
	14	統率力	自分から率先して周囲の人やチームをまとめて引っ張っていく		
	15	自制心	常に自分をコントロールし冷静な判断及び行動をする		
	16	調整力	様々な意見をもつ利害関係者の合意形成を図る	○	S2
(信頼に結びつくこと)	17	自律性	ルールを守り、秩序立てて仕事を進める		
	18	誠実性	良心を持って手間を惜しまず地道に仕事をして周囲に信頼感を与える		
	19	協調性	組織の一員として、協力して仕事ができる		
	20	社会性	社会人、職業人としての自覚を持つ		

あなたが母語以外に得意な語学の能力レベルを任意で記入して下さい。レベルは自己判断で結構です。なお、英語以外の言語については、「() 語」欄に言語名を記入のうえ、能力レベルを記入して下さい。

番号	言語	技能	能力レベル		
1	英語	読解	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
2		作文	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
3		会話	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
4	() 語	読解	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
5		作文	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル
6		会話	<input type="checkbox"/> 日常レベル	<input type="checkbox"/> ビジネスレベル	<input type="checkbox"/> ネイティブレベル

以上で記入した内容を踏まえ、あなたが特にアピールしたいこと(経験、能力など)や今後やりたいこと等を記入して下さい。また、「振り返りワーク」を作成した方は、その内容(自分の強みや人脈等)も記入して下さい。

人と接することが好きで、母の影響もあり高校入学当初から介護・福祉業界に興味をもっていました。
現在までのケアマネージャー業務で利用者に寄り添ったケアプランの企画を行った経験から、主体的に物事に取り組むことを心がけています。
より多くの利用者に寄り添った介護を提供するために、介護の在り方を考える側(事業所長、介護長、施設長等)を目指しています。
介護・福祉業界で生活相談員として当介護施設の窓口をやってきた経験から、様々な施設の施設長等と人脈があり、
時々、講演会のスピーカーとしてお声がけいただいております。